

## 公園内施設整備事業

アナ： 『市長が語る 2022 三島』第23回の今日は、公園内施設整備事業についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 早速ですが、「公園内施設整備事業」では、具体的にどのようなことされているのでしょうか。

市長： はい。水と緑の課が管理する公園は、市内には、都市公園法という法律に基づくものが59箇所、その他のものが93箇所の計152箇所ございます。

市民の皆様にも、安全・安心に利用していただけるよう、日頃より職員による巡回、専門業者などによる草刈り、樹木の剪定、害虫駆除をはじめ、遊具や四阿（あずまや）の点検・修繕などを行っています。

修繕は、自治会様からいただく要望を踏まえながら、年次計画により順次進めておりますが、緊急を要するものにつきましては、優先して実施するようにしております。

令和3年度には、より一層計画的な整備を行い、魅力ある公園にしていくため、「公園施設長寿命化計画」と「公園施設緊急三カ年整備計画」を策定いたしました。

アナ： 公園が152箇所もあるんですね。これだけ公園があると、草刈りや樹木の剪定一つをとっても大変な作業ですね。

市長： そうですね。特に草刈りにつきましては、公園以外の緑地も合わせますと、約200箇所になります。

また、天候により予定どおり実施できない場合もございます。

そのため、平成18年度から公園ボランティア制度を導入しております。

現在、16の自治会様と覚書を締結し、日常の清掃、草刈り、落ち葉拾い等の活動にご協力をいただき、地域の皆様と共に花と緑の公園づくりを進めているところでございます。

アナ： 地域の皆様にもご協力いただきながら、公園づくりを進めていらっしゃるんですね。

ところで、先ほど「公園施設長寿命化計画」を策定されたとお伺いましたが、どのような計画なのでしょう。

市長： はい。市内では、設置後30年以上経過している公園が約6割を占める状況を踏まえまして、都市公園法に基づく公園について、国の補助金を活用しながら、適正な施設点検や維持管理等の予防保全管理を行い、施設の長寿命化対策や計画的な修繕、更新などを行うことを目的とした計画でございます。

アナ： もう一つの「公園施設緊急三カ年整備計画」は、どのような計画なの

でしょうか。

**市長：** はい。その他の公園につきまして、施設の老朽化が進み、本来の機能が十分に発揮出来ないおそれがあるものは、利用者の安全性の確保や公園機能の維持のため、緊急かつ優先的に修繕などの対応をすること、また、公園をコミュニティや子育て支援の場、災害時の一時避難場所とするだけでなく、現在、市をあげて取り組んでおります「ガーデンシティみしま」の一つの核とすることを目的とした計画でございます。

**アナ：** 2つの計画によって、市内全域の公園がより良いものになっていくのですね。今後を楽しみにしています。

最後に、市民の皆様へのメッセージがございましたら、お願いします。

**市長：** はい。今年度につきましては、佐野見晴台にございます「やまばと公園」の複合遊具や、萩にございます「萩公園」のブランコの更新などを行う予定ですが、今後も2つの計画を着実に実行し、皆様がより安全・安心に、また、身近に利用していただける魅力ある公園づくりを進め、公園を花と緑あふれる癒しの拠点とすることで、ガーデンシティの取り組みが市域全体により一層浸透するよう努めてまいります。

**アナ：** 豊岡市長、本日はありがとうございました。

**市長：** ありがとうございました。